

カナダ ラバル大学学生研修

大野演習林研修

ラバル大学の林学専攻の方と1泊2日で大野演習林にて交流会を行いました。10名のラバル大学の方と25名の本学科の学生と教職員が参加しました。本学科とラバル大学双方の教授による英語講義をはじめ、演習林散策、夜はBBQにて交流を深めました。



業に関する講義

ラバル大学のダマス先生によるカナダの森林・林



大野演習林内を散策 カナダにはない樹木も・・・



集合写真

参加者 感想

森林科学科 4回生男子

今回の交流会を通して、貴重な経験を得ることができました。ラバル大学からは実際に植樹プロジェクトを行っている方や、地質学を専攻している方なども参加していて、彼らの思想や言葉に多くの刺激を受けました。また、日常生活で使用する機会のない英語での会話であったため、自分の英語力のなさを痛感させられました。しかし、より多くの人と交流したいという気持ちも同時に強くなり、世界に目を向ける良いきっかけになったと思います。世界には、森林科学を学ぶ同士が多くいるということを認識できました。今後の勉学の励みにしたいです。

大台ヶ原研修旅行

4泊5日で奈良の春日山、大台ヶ原、三重県大台町へ行きました。春日山では暖温帯の植生を大台ヶ原では冷温帯の植生を観察しました。三重県大台町では宮川森林組合さんに日本の林業の先進的な取り組みを案内していただきました。



大台ヶ原のシカ食害地の観察と対策の紹介



宮川森林組合さんによる立地環境に基づく

森林管理の紹介 日本の森林の現状について議論しました



宮川森林組合さんによる林業地の案内



集合写真

参加者 感想

森林科学科 4回生女子

私は今回この研修会に参加して国際交流の素晴らしさを実感しました。会話は全て英語で、英会話経験のほぼない私は研修が始まる前は不安でしたが、いざ始まるとカタコトではありましたが、楽しく英語で会話をすることが出来ました。同じ森林科学を勉強する同年代の学生同士ということもあり、多くのことを共有できたこの機会は本当に素晴らしいものでした。特に、大台ヶ原を訪れた際は大台ヶ原の素晴らしい景色に共感し合うと同時に、ラバル大学の方が森林植生の変化のお話に、真剣な眼差しを向けられていた点がとても印象に残っています。普段の大学生活では学べない、国際的な森林科学の交流の大切さを学んだ貴重な5日間でした。